山口県小学生バレーボール連盟公式記録記入法

令和8年4月18日
山口県小学生バレーボール連盟
審判委員長　津　田　　輝　彦

Ⅰ.試合前
　スコアラーは、その試合の証明をする事項が所定欄に正しく記入されているかを確認しなければならない。もし記入されていない場合、以下のように記入しなければならない。
A-記録用紙の上部に
1.1①大会名、②性別：男子・女子・混合（所定欄に×印をつける）、③場所（市町村）、④体育館の名前（〇印で囲む）、⑤試合番号（コートと試合順）、⑥設定時間、⑦日時（西暦年・月・日）
1.2チーム名：その日のプログラムに従ってチーム名を記入する（プログラムの若い番号が左側・遅い番号が右側）。
B-記録用紙の右中央の欄に
1.3チーム名（1.2と同じ順番）
1.4それぞれのチームのエントリー用紙を所定の位置に貼付する（記録用紙の所定の位置にチーム名も記入する）。
　　混合の際は、男子の名前が〇印で囲まれているかを確認する。
1.5両キャプテンのサイン（1.3、1.4を確認後）
1.6それぞれのチームの監督のサイン（1.3、1.4を確認後）
C-記録用紙中央のレフェリー役員とサイン欄に、以下の審判団の氏名と所属を記入する。
1.7ファーストレフェリー、セカンドレフェリー、スコアラー、ラインジャッジ

Ⅱ.サービスのためのトスの後に
　スコアラーは、試合開始前までに、以下の通知を受けなければならない。
2.1ファーストレフェリーから
　⒜それぞれのチームが開始時のコートのサイド
　⒝最初にサーブをするチーム名
2.2セカンドレフェリーから
　サービス順に競技者のナンバーが記載された第１セットのライン・アップ・シート。
2.3これらの通知を受けた後、スコアラーは以下のように記入を続ける。
　⒜スコアラーは記録用紙左上のチーム名が記された枠に、それぞれのチームがそのセットにプレーするコートに対応した欄に〝A〟と〝B〟を記入する（〝A〟チームはスコアラーの左、〝B〟チームは右になる）。記録用紙右中央の〝チーム名〟欄も同様に〝A〟と〝B〟を記入する。そして記録用紙左上の〝第１セット〟と記された枠に最初にサーブをするチームのＳ印に×を付け、最初にレシーブするチームのＲ印に×を付ける。
　⒝それから〝第２セット〟と記された枠のＳ印とＲ印に第１セットとは逆に×を付ける。
　⒞第３セットは〝第３セット〟と記された枠に〝サービスのためのトスの後に〟の手順と同様にＳ印とＲ印に×を付ける。
2.4セカンドレフェリーよりライン・アップ・シートを受け取ると、スコアラーはそれぞれのセット開始前に以下のとおり記録する。
　⒜それぞれのチーム側のローマ数字Ⅰ～Ⅵ欄の下段〝先発メンバー〟と記された欄に、それぞれのライン・アップ・シートにⅠ～Ⅳの順に記録された選手のナンバーを記載する。混合の際は、男子選手のナンバーの左横にV点を記入する。
　⒝スコアラーはセットの開始時、コート上の選手が先発メンバーⅠ～Ⅵの順番どおりであるかをチェックし、正しければファーストレフェリー・セカンドレフェリーに両手をあげて報告する。

Ⅲ.試合中
　試合中、スコアラーは以下のとおり記録を続ける。
3.1スコアラーは各セットの開始時間（最初のサービス許可の吹笛時間）を”開始”欄に記入し、終了時間（セット終了の吹笛時間）を”終了”欄にそれぞれ記入する。また、記録用紙右下の〝最終結果〟の枠のそれぞれのセットの〝セット（時間）〟欄にも所要時間を記入する。
3.2スコアラーはサーバーが各セットの〝先発メンバー〟に記載された順番に従っているかをチェックし、正しければファーストレフェリー・セカンドレフェリーに片手をあげて報告する。ファーストレフェリー・セカンドレフェリーに報告するためにあげた片手の人差し指は、そのサーバーの得点記入欄から離さない。
3.3スコアラーは各セットの〝サービスのチェック欄〟のそれぞれに該当するサーバーの番号が記載されたⅠ～Ⅵのついた欄の順番に従って、サービスの結果を記入する。最初のサービスはサービス順〝Ⅰ〟の〝サービスのチェック欄〟の１をV印を消すことで表示する。そのチームがサービス権を失うと、スコアラーはその欄にサービス・チームがその時点までに獲得した得点総数を記入する。チームが獲得した得点は〝得点〟欄に斜線「/」を引きながら記録する。そのチームがサービス権を失うと、斜線で消され記録された〝得点〟欄の最後の数字を、サービスした選手の〝サービスのチェック欄〟の該当する欄に記録する。そのチームの〝サービスのチェック欄〟に記入されたそのセットの最終得点を〇印で囲む。勝利チームがサービスのレシービング・チームとして最終得点を得た場合に限って、次のサーバーの〝サービスのチェック欄〟にV印を入れずに最終得点を記入する。そのチームの〝得点〟欄の斜線を引いて消されなかった数字は上下端を「-」・対角線を「×」で消す。
3.4第３セットの場合
　⒜スコアラーはトスの後、それぞれのチームが〝A〟か〝B〟かを〝□〟欄内に記入する。
　⒝チェンジ・コートは８点になった時に行われる。左側のチームのライン・アップは右側にある３番目の区分を使い、それまで左側の第１番目の区分に記録されたチームのサービス順や得点の記入を続ける。８点を得てチェンジ・コートをした際の相手方の得点を第３区分のコート交替時の点数の〝□〟欄に得点を記入する。チェンジ・コートをする前に左側のチームの〝得点〟欄の斜線を引いて消された数字は、第３区分の〝得点〟欄の得点の下端を「-」・斜線を引いて消された数字を「|」いわゆる「逆T字」で消す。
　⒞チェンジ・コート後に得た得点は右側の〝得点〟欄に記入する。
3.5選手交代
　⒜スコアラーはセカンドレフェリーが選手交代の吹笛とハンドシグナルを示し、交代選手をサイド・ライン上に止まらせたら、先発メンバーと交代選手の番号を確認し、正当な交代であればファーストレフェリー・セカンドレフェリーに片手をあげて報告する。
　⒝スコアラーは交代選手の番号を、コートを退く先発メンバーの番号の下に記入し、〝交代時得点〟の欄の上枠にその時点までの両チームの得点を記入する（交代チームの得点は左側、相手側チームの得点は右側）。選手交代の手続きが完了したら、両手をあげてファーストレ

フェリー・セカンドレフェリーに報告する。

⑹交代選手が再度コートに戻る時、スコアラーはその選手と交代する選手の番号が、コートを退く選手の番号の上に記録されている番号と同一であるかを確認し、正しければファーストレフェリー・セカンドレフェリーに片手をあげて報告する。そしてこのコートを退く選手の番号を〇印で囲み、同一セットでは再びコートに入ることができないことを示す。

⑹その交代時までに得た両チームの得点を〝交代時得点〟の欄の下枠に記入する。選手交代の手続きが完了したら、両手をあげてファーストレフェリー・セカンドレフェリーに報告する。

⑹負傷した選手のための例外的な選手交代については、〝特記事項〟欄に記載する。スコアラーは負傷した選手が、新たな選手と交代した時のセット・チーム名・選手の番号・名前・得点を記録する。

3.6タイム・アウト

⑹スコアラーはチームがその最初のタイム・アウトを取ると、〝タイム・アウト〟欄の上枠にその時点までに得た両チームの得点を記入する（タイム・アウト要求チームの得点は左側・相手チームは右側）。

⑹同じチームが2度目のタイム・アウトを取ると、その下枠にその時点までに得た両チームの得点を記入する。

3.7罰則の記録

⑹不当な要求

審判員によって拒否されたいかなる種類の不当な要求は〝不当な要求〟欄に反則時の該当チームに×印をつけ記入する（〝制裁〟欄の隣）。

⑹不法な行為の罰則

1.全ての罰則は〝制裁〟欄に記録され、個人への罰則については、罰則を受けた競技者のナンバー、チーム役員の場合はC…監督、AC…コーチ、M…マネージャーを該当欄に記入する。〝A:B〟・〝セット〟・〝得点〟欄に処罰を受けたチーム・セット・その時点の両チームの得点をそれぞれの該当欄に記入する。

2.相手方チームの不法行為に対する罰則で得た得点は、〝得点〟欄のその得点を〇印で囲む。

⑹遅延行為に対する罰則

1.遅延行為に対する罰則は「D」で示され、〝警告〟または〝反則〟欄に記入する。さらに〝A:B〟・〝セット〟・〝得点〟欄に処罰を受けたチーム・セット・その時点の両チームの得点をそれぞれ該当欄に記入する。

2.遅延反則はラリーを失うことになる。スコアラーは〝反則〟欄に記入後〝得点〟欄の得点を〇印で囲む。

Ⅳ.試合後

セットおよび試合終了後にスコアラーは、〝最終結果〟欄に記入する。

4.1スコアラーは試合終了後”試合開始時刻”・〝試合終了時刻〟・〝試合所要時間〟欄に時間をそれぞれ記入する。

4.2〝最終結果〟欄の〝チームA〟と〝チームB〟欄にチームの名前をそれぞれ記入する。

4.3スコアラーはそれぞれのチームの〝得点〟欄のそれぞれのセットごとの枠に、それぞれのチームが得た得点を記入する。〝セット合計〟欄には競技した全てのセットの合計得点を記入する。

4.4スコアラーは〝勝〟欄にそのセットの勝利チーム側に対応する枠に「1」を記入する。セットを失ったチームには「0」を記入する。そして、それぞれのチームが得たセット数を〝セット合計〟欄に記入する。

4.5スコアラーは〝競技者交代〟欄のそれぞれのセットに対応する枠に、それぞれのチームが行った選手交代の回数を記入する。そして〝セット合計〟欄に、全てのセット中にそれぞれのチームが行った選手交代の総数を記入する。もし、選手交代を行わなかった場合はその欄にそれぞれ「0」を記入する。

4.6スコアラーは〝タイム・アウト〟欄のそれぞれのセットに対応する枠に、それぞれのチームに与えられたタイム・アウトの数を記入する。そして〝セット合計〟欄に全てのセット中にそれぞれのチームに与えられたタイム・アウトの総数を記入する。もし、タイム・アウトを使用しなかった場合は、その欄にそれぞれ「0」を記入する。

4.7スコアラーは〝勝利チーム〟欄に勝利チーム名を記入し、「2：」という数字の右側にそのチームが失ったセット数を記入する。

4.8スコアラーは、ファーストレフェリーの許可のもとに正当に提出された抗議を〝特記事項〟欄に記載するか、チーム・キャプテンに抗議の内容を記載させる。

4.9最後にレフェリー役員のサインを〝レフェリー役員とサイン欄〟に次の順序で行う。

①スコアラー、②両キャプテン、③セカンドレフェリー、④ファーストレフェリー

または①両キャプテン、②スコアラー、③セカンドレフェリー、④ファーストレフェリー